



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/28

ぼくは今回の池田さんのお話を聞いて
してもおどろくことがなかった。理由は
自分の戦争の想像より、ひさんさかほるか
に上まわっていたから。最初に聞
いた焼けこけたがみや皮ふなどのお話を
聞いてとてもショックを受けました。このお話を
聞いて戦争のひさんさかほる危険なこと、そして
戦争はしてはいけないということも学びま
した。爆発とともに人が一瞬間にして消え
さってほろことを聞いて被爆者がとれだけ
苦しい悲しい思いをしたか考えるととてもつら
くなりました。そして義三さんがけらうの前で流し
たなみだも見て原爆を体験した。人の苦しめ
を改めて知りました。このことを聞いて
このひさんは原爆の話をおれからこのよらな
ひさんなことが起こらないよう、後世に伝え
なければいけないと思ひました。最後に、
戦争はいかにひさんなことを知って、戦争か
い平和な世界を目指すべきだと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

6/28

原爆先生の特別授業を受けて、恐怖を感じるようになりました。原子爆弾が落とされて、多くの被害を受けました。リトルボーイを落とすと人間はいっしょんにして消えていきました。ビルにこしかけていた人もいっしょんに消え、黒いしみのようなものが付いていました。ぼくは体験したことはありませんが、怖いのだと思います。ウランが1kgで広島が火の海になり、消滅しそうになって、おどろきました。もし、60kg全部が燃焼して爆発したら、広島だけでなく、広島の近くの県にも影響を受けたのかなと思いました。ゴルフボールの大きさで1kgですごい力があって怖いなと思いました。人間が倒れていて助け、助けて、兵隊さん」と言われてもどうすることもできなかつたと思います。特別授業ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/28

僕は、原爆先生の話や池田義三さんのビデオを聞いたり見たりしました。そして、原爆というものはどれだけ酷いかを知りました。人の服は燃え、肌は大火傷をおい、そのような人が目の前にいたとなると、僕は必ず逃げたいという気持ちになります。でも、池田さんは頑張って死体を処理しました。見るのもいやになりそうな傷も処理をしました。池田さんはとてもすごい方だと思います。命令もいやとは言わずにしっかりとこなす。慣れなくても仕方ないと思います。「きれいすぎる」という言葉は、被爆地がどれだけ過酷だったかが分かる言葉だと思います。熱線、衝撃波、放射線。どれだけ苦しみ、もがき続けたのでしょうか。いえ、そんなこと僕は言えませんね。それでも、被爆者の辛さは伝わってきました。池田さんのビデオ。思い出すだけで池田さんの目から涙が出たのは、とても辛かったから。原爆の恐ろしさを少し遠くで感じたから。なにより、原爆が投下された後の広島風景を今でも覚えているからだと、僕は思います。池田貞徳先生、又は原爆先生、原爆の授業をしていただき、誠に感謝申し上げます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いて、とても
じゆうこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

6/28

原爆先生のお話を聞いて、とても
苦しい思いをしても軍の命令にし
たかしながら生活していたことが
分かりました。被爆者の姿が人形に
なっていたところで、ぼくはこれは人間
ではないと思いました。原爆先生のお
父さんが「きれいすぎる」と言ったとき
いてとてもおどろきました。ぼくはその言葉
から想像していたら言葉には表せな
いような姿になりました。原爆の中に
60kgのウランのうち1kgだけで広島市をか
れきの山にしていたので60kg全部が使
われていたら広島県だけではなく、
日本がなくなってしまうような被害に
なっていたとぼくは考えました。だから
原爆は、土地までもこわし、人を
この世から消し去ってしまう兵器なの
で使てはいけない物だと思います。
二度と原爆を落とさないでほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

6/28

僕は今回、原爆先生の話^{話を}を聞き、命の大^{大切}切さを改めて感じました。僕のおはあちゃん^はは、子供の頃広島に住んでいました。そして僕のひいおじいちゃんにあたるお父さんに、安全な場所へ連れて行ってくれたそうです。なぜかという、ひいおじいちゃん^はは、軍の人でアメリカが原爆を落とすことを知っていたからです。人が暑と痛さにたえきれ^られていることを思うと悲しくなりました。そして先生に聞かれた、リトルボーイに積まれているウランが全て爆発したらということ^をを考えてみました。するとたちまち辺りは何も無くなってしまうと思います。それはとてもこわいことです。そして今僕達が生きている日本で戦争が無い^{こと}は、とても幸せだと思いました。そして日本人に対する悲しさと、アメリカ人に対する憎しみがこみあげてま^いりました。僕はこれからも原爆のことを忘れないようにしたいです。今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

6/28

ぼくが原爆先生の話を聞いて想像したことは
4つあります。1つ目は、人が人じゃないようにあると
ころで「助けて……助けて……兵隊さん……助けて……」
と言っていることを想像しました。その時はとてもこわくて、
鳥はたが20秒間くらい続きました。2つ目は、氷かかっ
てコンクリートで作られている四角のつぼみたいなもの
から死体を取り出しているところです。恐ろしい人のような
な人をイメージしてしまいました。3つ目は女の人を応接
処置をしているところです。4つ目は、1kg使われてたの
かもしも60kg使われていたと、広島だけでなく日本全体的に
どうなっていたかです。もしも60kgつかわれていたら
九州地方が全て消えていたかもしれないと思うと、
なっとどころか、とてもこわいです。また、原子力爆たんは
とても危険な物で二度と原子力爆たんが使われない
ことを願っています。そして、できるだけ戦争が
おきないでほしいです。また、原爆ドームや、
平和記念公園には行ってみたいです。
先日は原爆のことをいろいろと教えてくださり
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/28

アメリカの「B29」が広島に投下した原子爆弾「リトルボーイ」による被害はとてつもなく悲惨なものだ。たことが分かりました。熱線で炭のかたまりになり、衝撃波で粉々になることを想像すると、ぞとして、原爆は絶対に使ってはならないと判断された。た、た1kgのウランで広島を破壊してしまうのだから、これが60kgだ。たら、広島の人か死んで、復興に100年以上かかると思い、原爆の力には、人も何もかもか逆らえないので、原爆は地球で一番強い物だと思いました。先生の父は兵隊として元寇川の死体の処理をしていました。そこで「死んだ人を見て何も思わなくなった」「慣れた」という言葉が印象に残っています。死が当たり前になる程の被害であつたのだと思うとどこもじか痛みました。今は、核兵器の技術が拡散に上がっています。しかし、核兵器をもっている国々はぜひ、広島のことを若し人学館にことで、このような人間の誤ちを二度とおかしてはならないと思いました。でも現代は、様々な所で戦闘がおこり、不安な世の中となっています。だからぼくは今日学んだことを大人になつたら次の世代へと伝えていきたいし、長崎の被害についても調べたいと思いました。ぼくは、原爆についてくわしく調べたことはありませんでした。今日の貴重なお話、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/28

私は今回、原爆先生の話を聞いて、原子爆弾は恐ろしい兵器だと感じ、またその恐怖を感じてくれた人々の様子の悲しさについて知る事ができました。まず先生の話で一番おどろいたのは地上600mで7000tもの原子爆弾が爆発していたということです。もしも上から太陽が落ちてきたと考えたらすごく怖いと思います。ですが、亡くなった方々はそんなことを考える時間もなかったのを考えると、すごくかわいそうだと思います。皮ふが焼けただけで、苦痛を感じる間もなくいっしょに死んでしまうという悲しい出来事が広島市でいっしょに起きたことは、想像ができません。戦後71年、現在も多くの国々が核や原爆を保有しています。日本はゆいいつの被爆国です。もう被爆した方々は多くはいないと聞いています。この悲しい行為をくり返さないよう若い世代がこの記録を伝えていくべきだと思います。最後に私は原爆投下という出来事は知っていましたが、今回は私が想像していた広島原爆投下と現実とはまったく違うということを知り、8月6日の事を深く知る事ができました。今回はいろいろなことを教えていただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/28

今日の原爆先生の授業を通して原爆のおそろしさを知りました。原爆が当時の技術ではウランを60kg積んでも1kgしか爆発しないでよかったです。もし1kgでは全く60kgすべてが爆発していたら広島全体に広がっていたと思うとしてもこわいです。B-29重爆撃機が高度9632mからリトルボーイを落とし、ヨーヨーからの急降下で速くを上げてにげたのに爆発の衝撃波で機体がこわれるかと思うくらいとてつもない爆発だったということも物語っています。ですが爆発したとき義三さんたちがドラム缶の裏にいて助かったのはきせきだと思いましたが義三さんたちが見たじこくは聞いていただけで大変だったということが分かります。人である人ではないものは生きてるのが分からず助けてくても助けれないというのはとてもつらかったと思います。この授業を通して原爆のおそろしさをよく知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/28

僕は今日、原爆先生の授業を受けて
改めて原子力爆弾の悲しさを学びました。
僕は先生が皮ふがはがれ落ち、あまりの
痛さに地獄の底からの声の様と聞き想像
しておりましたが、できませんでした。その理
由は、そのような事を見たことがなかったからです。
そして、平和な時世に生まれてきて良かったと思
いました。また、僕は池田義三さんはすご
い方だと思いました。なぜなら、大火傷を
おし、目をおおいたくなる様な人がた
くさんいたのに、逃げずに軍の命令を守ら
れたからです。さらに、すごい臭いとする死体を処
理したからです。それと、資料館の人形を見て、
きれいすぎる、といったことは、原爆がどれだけ酷
しいものだったかということを表していると思
います。最後に、平和がものすごく大事な
ことが分かりました。僕は、ほんの少し
でも、平和のために努力したいと思いま
した。今日の授業ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/28

ぼくは、この授業を受けて原爆のおそろしさを知りました。ぼくのおばあちゃんは広島出身で原爆の話を何回か聞いたことはありますが、今回の授業は今までで一番おそろしく、一生あすれられません。せ、かく生き伸びたのに原爆のせいで川が熱湯状態になり入ったら死んでしまい、原爆リトルボーイの衝撃き波や熱線、放射線、放身寸線、で死んでしまう人が多くてかわいそうでした。

もし原爆が1kgではなく60kgの原爆が日本に落ちてきたら、日本中に衝撃き波や放射線が降りそそぎ、口では表せない位の被爆者と死者がでたと思います。義三が言た「きれいすぎる」は当時の被爆者とマネキンでは比べものにはならない昔の方がひどかったからだと思います。戦争は二度とくり返してはいけないと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

6/28

1945年に原爆が広島と長崎に
投下されました。原爆は上空600mで
爆発して7000℃にもなりました。7000℃
は太陽の表面の温度よりも上です。
太陽が地球に接近したと思っても
もておろすしいて広島市民の4割
を殺傷したリトルボイが原子爆弾はつか
わないうでいたたきました。EMOLA GAYというB9爆けき機は
大佐の母の名前からとったものです。
これから戦争が爆けき、空の
うがないうような平和な世界が
いいです。核などで苦む人や
家族友人をなくす人がいます。
また、放射線などで後遺しょうで
苦しむ人もいます。だから核はかめた
方がいいと思いまあ。本日は来て
くださり、ありがとうござ
いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

6/28

名前は裏面に記入してください

原爆は「リトルボーイ」という名前で、原爆を落とす場所の条件は3つあり、1つは直径5kmを超えること(半径) 2つ目は平野であること、3つ目は空襲がなかった所の3つだということを知りました。そして、原爆を落とす候補は広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都の6つです。最初、京都にはよかったです。でも、京都は大昔の歴史などがたくさんあるからやめたことを知りました。最終的に広島、小倉、長崎の3つにしぼり、この中で、晴れていた所にする決めたことを知りました。なぜ横浜や新潟を~~選~~はなかったかを知りたいなと思いました。原爆を落とす場所は落とす目的の場所の約4kmはなれた所で、落した所からは落ちていく時に行くことが分かりました。(高さ9632m)原爆は直径200mで、中心温度は100万℃で外側は2000℃だったのでびっくりしました。太陽より熱いことを聞いてさうにおどろきました。原爆は熱線、衝撃波、放射線の3つの威力があることを聞きました。熱線はすごく熱く、衝撃波は飛ばされてしまい放射線



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

6/28

名前は裏面に記入してください

はあびると病気になることを知りました。衝撃波は毎秒440m(音速340m/秒)と聞きおどろきました。先生が「1kg」と言った時、ぼくは何を言ったか、分かりませんでしたか、山本君が「ウラン」と言いました。ウランは原料でした。広島に落とされた「リトルボーイ」には60kgのウランがあり、その中の1kgが爆発したと聞きおどろきました。60kgすべてが爆発したら、地面がえけるんじゃないかなとぼくは思いました。このリトルボーイより大きな力を持っている原爆が世の中にあると聞くことを聞いておどろきました。広島県で死んだ人の死亡率が40%と聞き、怖いなと思いました。今回の勉強、とても分かりやすかったです。ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/28

ぼくは原爆はアメリカがおとした、
すごい大きな爆弾だとしか知りません
でした。一瞬にして人をけすほどの
いかにと知ってものすごくおどろきました。
しかもこれが昔から爆発していられたと思うと
すごく怖くなります。

熱気帯の皮膚がただれた人や黒
こげになった人は、写真を見たことがあ
るので大体想像できました。しかし
そのような人たちの皮膚が、はがれるどら
のは初めて聞いたので、すごくおどろき
ました。

ぼくは原爆のことをもっと知りたい
と思いました。なので今度広島に
行って原爆資料館に行ってみよう
と知りたくなりました。

今日は特別授業をやってくださり
本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/28

授業を受ける前は、本当に残こくて、悲し
な出来事を、深く考えずに、い
ましたが、受けることで、先生のお話を聞き、
その残こくさを知り、言葉では、表
あせないほどの悲しさを
知ることができました。

この出来事を、原爆資料館
で、感情がなく、展示された人
形は、生やさしく、それを見た、
被爆者は、どう感じるかは、私に
は分らないけれど、それほどの
残こくさを風化させないよう
にしている原爆先生たちの気
持ちがよくわかりました。

私たちは、その出来事を受けとめ、
二度と、起こることがないようにしな
くてはならないと思いました。アメリ
カは、この原爆が起きたあと、どう考
えたのが、知りたくなりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

6/28

また、この原爆がなければ、本当に戦争を繰らせることができなかったのかも知りたくなりました。

今回は貴重ななお話をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/28

原爆先生の話を聞いて、広島や長崎にどう下された原爆、リトルボーイは、60kgものウランもの量をのせていたのにもかかわらず、1kgぐらいいしかなかったのに、広島をあんな焼け野原にしたのは、リトルボーイのおそろしい力だとわかりました。もし、ある60kgのウランのすべてが燃え尽きたら、広島がどうなっているかというのは、だいたい想像できと思いますが、現実には落とされたら、私たちの想像をはるかにこえていると思います。原爆を落とす前に、ゴラジオゾンデ...という機械をパラシュートでつるして気象をはかったことを町の人たちはそれを見て原子爆弾はパラシュートで落ちてくると思ってしまっ、大きなご解をしまいました。私は、この話を聞いて、改めて戦争をやっていいことはないと思いました。このような戦争をなくすためには、そもそも武器を持たず、作らなければいいと思います。そして、次の世代に戦争はだめだということを教えていきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

6/28

名前は裏面に記入してください

ぼくは、この特別授業を受けて
 原爆のお話を改めて知りました。
 その日原爆が落ちるとまたく青空
 に遊んでいて七くさ、だ子供たちを
 思うと、とても悲しいです。人々の平和
 を、こある戦争はぼくは絶対
 にいけないうことだと思ひます。
 ぼくは四年生の時から東京大空
 しょう原爆についてきょう味が「あま空し
 しょう料食館に行たり、図書館で「はだ
 しのげん」という広島原爆で生き残
 った少年を書いたマンガを読みますま
 す。きょう味があまも知りたひと思
 いました。そんなときくうずんにもこ
 の特別授業がみり、原爆にア
 っているなことを知ることができ
 ました。本がらははさひから選挙がで
 きるようになりました。ぼくはあまが
 戦争が起ころるから、投票しようと思ひます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/28

義三さんは17歳で軍に入り、それから原爆を受けて14万人の死者をだし、広島に投下されたリトルボーイは、直径3.12mで約4秒で9632mの高さから投下されて約時速300kmで進み、上空600mの高さで火暴発して、衝撃波や熱線を受け、火売け死んでしまうという悲惨な思いをされて、広島市全体が火の海に包まれて、つらい体験をされていることを知りました。ぼくは1kgでも広島市全体が被害を受けたのを知り、原爆や核兵器はこれから絶対だめだと思いました。ぼくは原子爆弾の投下条件で平野が好ことに驚きました。広島県産業奨励館が原爆ドームとなり、今も残っているので、地球の人全員に原爆がいけないものだということを知って、二度と起こさないようにしたいです。知りたいことはどうやって原子爆弾が出来るのかを知りたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/28

ぼくは原爆先生の池田先生の特別授業
 を受けて今は当時より強いものを作るけれど
 当時のものもビデオで見ただけでもすさまじい
 ものだと思いました。アメリカ軍のエンラケイ
 のビデオを見ていてアメリカの兵士もそれを
 見てあ然としていたので、池田義三さん
 のような兵隊の人もとてもおどろい
 たのではないかと思います。エンラケイ
 というアメリカの航空機が4機もの
 重さの原爆のリトルボイを投下したこと
 を知りました。川や空の備えのために
 あた木おけの中へ飛びこんでせくなって
 しまった人のことを矢張り被爆された方は
 はとてもあせっていて一生懸命自分の命を守ら
 したのだと思いました。リトルボイに含まれ
 ていた60kgの中で1kgではなく60gも火然焼
 していたら？というように1kgですんでしま
 うか幸いて60kgも火然焼していたら
 市だけではなく県や地方まで被爆していた

と思います。今日はありがとうございました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

6/28

座っていた人や歩いていた人が原爆によつて一瞬間で炭となり飛んでいきいなくなつた。そのことからとても怖く思つた。ただし思ひました。それに投下した人たちもその様子を見ていてふるえたので予想もつかないほど大きな爆発だったんかと思ひました。それで「も原爆に入つていた10のウランしか燃えていないというわけでおどろきました。時速300Km以上で飛んで来たエラ ケイも機体かこおれるほどのようなけき波を受けるといふことなので本当に強い力だったんか」と思ひました。また、いつか機会があれば「広島市の平和公園と原爆ドームへ行つてみたいと思ひます。話をしてくださりありが」といひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/28

私は、原爆先生の特別授業を終えて、原爆のおそろしさ、大変な思いをしたということを知りました。

アメリカが4枚の爆弾を「B29」という飛行機が8月6日に広島に投下し、死者数が14万人もの数多くの方が亡くなってしまい、私は、爆弾というものがおそろしくなりました。その爆弾の中心部分が100万℃。周りの温度が7000℃。600mのところでも3000℃の熱で「太陽が落ちてくることと同じだ」と先生がお知恵下さったとき、私はおどろき全く想像ができなく、頭が真っ白になってしまいました。人間が火にまじってしまおうと、黒いすみのようなものになってしまうことや、物はいっしょんで液体になってしまうということはとても考えられませんでした。60kgのうち1kgが爆発して、多数の死者が出たのに対して、60kgのうち60kg爆発したら日本が焼けて全てが灰になってしまふのではなかと思ひました。原爆の授業はとても

貴重な機会でした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/28

私は原爆のお話を聞いて、今まで自分が思っていたよりも、軍隊の方や被爆者の方(とても苦しい思いをしていたこと)を知り、おどろきました。義三さんは17歳という若さで軍に入り、悲惨な思いをしながら人々と関わっていました。私はもし、自分がその立場になったとしても、こわくて動けなくなっていたと思います。しかし、義三さんは苦しんでいた人々を助けようとする気持ちがありすごいと思います。また、原爆が投下された時、ドラム缶やトラックがおくられたことにより、9名の隊員の命が助かり、原爆先生からお話をいただくことができました。本当は私が思っている以上にこわかったと思います。でも、そのこわさにたえ、語り続けてもらえていることが私はうれしいです。9日間も亡くなった方を運んだり、焼いたりするのは苦しいと思いますが、今は争いは起こっていません。また、争いは起こしてはいけなしいと思います。今でも原爆ドームや資料館もあります。これから原爆にとりだけの方が苦しみ、とりだけの方が亡くなった方を伝えていき、これから争いを起こさないうようにしていきたいと思いました。お話ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/28

私は原爆のおそろしさは経験した人にしか分からないくらいおそろしいと思いました。広島はウラン60kgのうち1kgしか爆発しなかったけれど広島は焼けてしまいました。もし、60kgのウランが全て爆発していたら広島だけでなくそのとなりの県まで焼けてしまっていたのではないかと思います。今はどんどん技術も進歩し約1千倍もの力をもつものを保有している国があることについておどろきました。そのおそろしさは経験した人にしか分からないけれどこれからもう原爆のおちることのなりのようにするためにみんなに伝えていかなくてはいけないんだなと思いました。今回は汐見小に来て原爆について大切なお話をしてくださありがとうございました。



じゅこ
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/28

私は今日、原爆先生の特別授業を受講して、戦争という言葉、現実はおそろしくこわいといふことが心からはなれません。今までテレビなどで戦終から70年が経たなどニュースで聞き70年経たのかと感じているだけでしたが、現実には全く想像できないほどのことでした。「ENOLAGAY」に乗っていたアメリカ軍(ジベット村)が空から投下した原爆は3.2mほどの大きさなのに一瞬間にして広島を焼くことなど信じられませんでした。後原爆先生のお父様がお話してくださっているビデオを見た時、原爆資料館にあった人形を見てきれいきると言たとお聞きしてきれいきるの意味は、こんな軽々しいものではなかったということだと思います。今日は、汐見小学校に来てくださり本当にありがとうございました。今日学んだことをこれから大人になった時、社会人になった時に生かしたいと思っています。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

6/28

原火暴先生のお話（を聞いて）心が痛むところ
が、新しい感じがした。

原火暴先生の話の中で「悲しい」という感情が
こわいという事を思ったりはしたが、原火暴先生のお父
さんの話（をきいて）やっぱり、争いや争い、争い争い争いで
いい事し少ない、そして、多くの人の心がきずく、
ちがともおこい、幸せと思うのはやはり、平和ロというこ
とをあらためて持ちました。

60kgのウランを使わなかったのは、『何万人という人が
なくなる』という事をわかって、ため使わなかったの
たというのが自分の持っている答えです。

原火暴先生のお父さんの気持ちとは、人とわがわがして
人の外には見えな、といったとき少し、それうけてみまいた
が、やはりおそろしいという気持ち、しがほくは、なかったの
で、お父さんはそれでもトラックの荷台に乗せよう
とした、気持ちは、とてもやさしく、勇気ある、行動力だと思
いました。

原火暴先生、原子火暴弓単などについて教えてくだ
さってありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/28

私は、池田さんのお話を聞いて原爆への恐怖を感じました。池田さんがおっしゃった大げげとした人、皮肉がはかばかしていたりする人が自分や家族だたらと思うと恐怖で氷りついてしまうようでした。特に、私は去年「原爆資料館」に行きました。そこで見た、被災した人を再現した人形はとても恐く今でも頭の中に残っていました。でも、その人形を池田義三さんは「きれいすぎる」と言いました。私は、その言葉を聞いておどろきでいっぱいでした。ただでさえ、恐いのには本当の被害者はもっと悲さんになっているのだと思うと私がそれを見たら恐くて、凍りついてしまうんじゃないかと思えます。ですが、池田さんが言っていたように本当の恐さは、体験した人ではないと分からないのだと思います。でも、体験しないで聞いたことでもいろいろな人に原爆とは何なのか、どんな被害があったのか伝えていくのはとても大切な事だと思います。これからも、ここで学んだ事を生かして、原爆とはどういうものなのかちゃんと考えていきたいと思えます。

今日は、池田さんのお話を伺い、

本当に良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

6/25(水)

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して
原爆の恐しさを知りました。原爆先生の授業を受
ける前は、広島と長崎に投下された大きな原子爆弾と
いうことしか知りませんでした。でも授業を受けて
広島が木にながれきの山になったと聞いてとても
おどろきました。原爆の力がこんなに強いとは
思っていませんでした。それになせアメリカ軍が
広島と長崎に投下したのかわからなかつたけれど
理由を知ることができなかつたのも、とおどろいたのは
ゴルフボール1個分のウランで町がふきとばされ
たことです。もしつまっていた60kgのウランが爆発したら
広島は町には何にも残らなかつたと思います。
ぼくは原爆先生の授業を受けて原爆の恐し
さと怖さを知りました。今日は原爆の授業をしてい
ただきありがとうございます。ぼくは原爆資料
館に行き、原爆の落とされた日何があつたのかも
知りたいです。それに原爆の恐しさや悲しさを
わすれずにいたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

6/28

1kgのウランで、ヒロシマの町は一瞬のうちに焼け野原になり、なにもかもが消えてしまいました。リトルボーイにつままれていたウラン60kg。このウラン全てを使ったら、きっと広島県は崩壊していたと思います。原子力爆弾は、怖いものだということを改めて知覚した。エノラゲイの機長は、自分の母の名を爆撃機につけました。なぜ人々を絶望させる物に母の名をつけたのか分気になります。どちらしろ、一瞬の内に人々から全てをうばい、広島を被爆者だらけにし、光をうばった原爆は、もう二度と、使われないことにしたいと思う。最悪な兵器だと、改めて思いました。

武力を使いつづける日本。日本を止めようとしたのはわかるけど、武力でおさえつけてほしくなから、たです、確かに、戦争はストップしたけれど、被爆者の心の傷は治りません。そんなことが二度と起こらないために、戦争をせず、核兵器を使わない世界にしたいと思います。私は、原爆の恐しさを伝えてください。原爆先生に感謝しています。

これからも、戦争は起こしたくないです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6128

僕は今回、原爆先生の話は、こわ
いと感じました。ウランを入れたリトル
ボーイの話や原爆の話、戦争の話
をしました。ウランを入れたリトルボーイ
の話は、飛行機から火暴弾が落ちて、
爆発して、町がなくなった話をして
人が死んでしまった話をさせていただきました。
ぼくはこわかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

6/28

リトルホーはずごかったです。はくは
つはこわいけとびびりました。
14万人、というありごい人数の人
が命をうばわれ24万人が土を
おいけかをした。死亡率は
40%。衝けお決の速くはくごい
たです。戦争にはなりたくないです。
長山有でも同じことが起りました。
今日はありがとうございました。



名前を裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

6/28

僕は、原爆先生からいろいろ聞かされたこと
 は悲しかったと思いましたが、それいろいろ想像で
 したらちょっと不気味なところも悪かったところ
 もありましたが、池田義三先生を実際に見て
 その後の死体とかを見るわけはないで、いざ
 るのかとすごいと思いますし、池田義三先生
 はよく帰られたのか知りませんが、
 それに帰る時にも女の子の人を助けて
 やさしい人でもあると思いましたが、

それとビデオがすごくリアルに
 できてすごいと思いましたが。

池田義三先生は運がよかっただけで
 ありません。もし予定通りにトラックが来ていたら
 死んでいたかもしれない。

そして原爆資料館で池田義三先生が
 「原爆すぎる」と言ったのは実際は
 これよりきたなくもどホロホロ

だ、たのたと思えます。

だから僕は悲しかったと聞きました。



原爆先生のお話を聞いて
 じゆこう
 原爆先生の特別授業を受講して

表

6/28

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生のお話を聞いて
 ます。戦争はこわいと思いました。
 そのわけはリトルボーイの爆発
 で、たくさんの方が亡くなってし
 ましたからです。これはこわいと思いました。
 あとぼくは原爆ドームの名前が
 広島県産業奨励館というところ
 だったなんて知らなかったの
 で、知ることができてよかったです。
 そしてドキドキしたのは「フク
 フクカードカーンリ」とい
 った時です。
 きっと戦争をやっていた時
 の人もドキドキしてびく
 びくしたとおもいま
 す。ぼくはこの原爆先生
 の話を聞いていいと思
 いました。この話を聞
 いて戦争をしたくない
 と思える人がたくさん
 いると思うから
 です。
 今日は本当にありがとうございました。